

ボラマガ

～ボランティアセンターマガジン～

平成29年8月15日号 第37号

発行 社会福祉 神栖市社会福祉協議会 ボランティアセンター
法人

〒314-0121 神栖市溝口1746番地1

TEL : 0299-93-1029 FAX : 0299-92-8750

ホームページ <http://www.kamisushakyo.com/vc/>

※ホームページではこの広報紙に掲載している写真をカラーでご覧になれます

メールアドレス mail@kamisushakyo.com

神栖市内で活動するボランティア

か れ い か い 鹿麗会



7月18日の特別養護老人ホームしおさい苑。三味線をバチで叩くたび、部屋の空気が揺れます。津軽三味線の激しくも優しい音が響き、高齢者のみなさんがしみじみと耳を傾けます。「銚子大漁節」「潮来田植え唄」「九州炭坑節」など15曲が披露され、会場内の一同が大いに歌い、踊って、演奏会が終わりました。

この日演奏した“鹿麗会”は、津軽三味線と民謡の教室を母体として、平成2年に誕生しました。現在は会員6名が月1回のペースで市内の高齢者施設に訪問し、津軽三味線と民謡で、笑顔を届けています。グループ設立当初は年に数回だった訪問も、活動を重ねるごとに評判となり、数多くの施設から演奏の依頼が寄せられるようになりました。

「利用者さんに喜んでもらえるよう、聞きたい曲や演出などについて、訪問先の施設スタッフと事前に打合せをします。歌や演奏を披露するだけでなく、利用者さんも参加出来るように、演奏に合わせた手踊りなどを行い楽しんでもらう工夫をしています。津軽三味線の魅力は、演奏者の気持ちを一瞬で音楽に変え表現する“即興”の部分にありますので、“楽しんで欲しい、喜んで欲しい”という気持ちを演奏に乗せました。皆さんの笑顔が、何よりの喜びです。楽しいひと時を皆さんと過ごし、これからも明るく元気に活動を続けていきたいです。」と代表の我妻^{わがつま}さんは話します。

会場のたくさんの笑顔を見ると、鹿麗会のみなさんの思いは届いたようです。



三味線に手拍子を合わせる
利用者のみなさん。

鹿麗会は、一緒に活動する会員を募集しています。毎月第2、第4水曜日（午後7時～9時）、若松公民館（神栖市砂山15）にて練習をしています。初心者の方も大歓迎です。興味のある方はお気軽にお問合せ下さい。

■問合せ先 神栖市社協ボランティアセンター 波崎支所 0479-48-0294（担当：横田）

受講者募集！！

うぐいすの会主催 朗読勉強会 (定員20名。参加費無料)



ボランティアグループ「うぐいすの会」は、神栖市や社協等広報紙の吹き込み、福祉施設での読み聞かせ活動を行っています。

この朗読勉強会では、発声の仕方からはじめ、どなたにも朗読の楽しさや文章が持つ表現の豊かさを体感していただけます。1日だけの参加も歓迎です。

朗読を始めたい方、読み聞かせ活動に参加したい方、興味がある方、是非ご参加下さい。

開催日時： 9月 3日 (日) 10:00~12:00
 10月 1日 (日) 10:00~12:00
 11月12日 (日) 10:00~12:00
 受付締切： 8月25日 (金)
 開催場所：平泉コミュニティセンター
 (平泉2751-2)
 問合せ先：うぐいすの会 代表 小林君子
 0299-92-1020

ボランティアセンター登録グループから会員募集のお知らせです

○あゆみの会

一人暮らし高齢者を対象としたお花見会やグラウンドゴルフ、カラオケ大会などのイベントを企画したり、高齢者が外出する際の介助をしたり、幅広く活動を展開しています。

地域で暮らす高齢者の応援団として一緒に活動してみませんか？



<活動日>
 第3土曜日定例会
 施設等の活動は随時
 <会費>
 1,000円/年
 <連絡先>
 岡崎輝男
 0299-96-5306

○歌雀会

現在会員9名で、高齢者の福祉施設を訪問し歌を通じて元気を届ける活動をしています。一緒に活動してみませんか？

月1回、歌を通じた交流と、ボランティア仲間を増やすことを目的とした無料レッスン会をはさき福祉センターで開催しています。一度のぞいてみてください。



<活動日>
 第1または第3水曜日
 施設訪問は随時
 <会費>
 なし
 <連絡先>
 田向信子
 0479-44-8170

詳細については各団体にお問合せいただくか、ボランティアセンターまでご連絡下さい。
 神栖本所：萬代 TEL0299-93-1029 波崎支所：横田 TEL0479-48-0294

赤い羽根共同募金

募金に協力して下さるお店を募集しています



①募金箱をお店のレジ近くや窓口付近に設置

募金箱をお店に設置していただくものです。昨年度は市内242か所の募金箱に、市民の皆様から総額530,349円が寄せられました。

ご連絡いただければ赤い羽根等の資材、募金箱を持って職員が協力店様を9月中旬に訪問させていただきます。羽根、イラスト入り風船の補充も本会職員が行いますので協力店様に費用負担はありません。



募金箱の例

②職場での募金活動

職場で社員の方々を中心に募金していただく活動です。今年度も社協法人会員募集時にダイレクトメールにて職域募金用の紙製募金箱をお送りしました。取り組んでいただける事業所様は、神栖市社協までお申し出下さい。ダイレクトメールをお送りしなかった企業様も、資材一式を持って伺いますので、ご連絡ください。

お問い合わせ先：茨城県共同募金会神栖市支会 神栖本所 電話 0299-93-0294 担当:名雪
 (神栖市社協内) 波崎支所 電話 0479-48-0294 担当:篠塚

シリーズ 私たちの！わくわくサロン自慢

サロン活動は、地域の高齢者や障害者、子育て中の親子が公民館などの身近な場所に集まって気軽に楽しい時間を過ごす活動です。

今回おじゃましたわくわくサロンすこやかは、会場であるはさき福祉センターのアスベスト除去工事のため、半年間お休みとなっていました。工事終了後初となった6月15日のサロンでは、参加者とボランティアが互いに手を取り合い、肩をたたき「お久しぶり。元気だった？」と再会を喜んでいました。

再開後2回目となる7月13日(木)の活動では、介護予防を目的とした輪投げや“きよしのズンドコ節”の曲に合わせてリハビリ体操、カラオケで楽しく過ごしました。

お昼ご飯はみんなで、ちらし寿司に舌鼓。気心知れた仲間と過ごす楽しいひとときを満喫していました。



「毎日1人で家にこもっていると気分が沈むけど、みんなの顔を見れば安心するの」と参加者の声。

ココが自慢！

「ここのサロンはね、なんと言ってもボランティアさんがいいの。気が利くし、たくさん笑わせてくれて、毎回楽しませてくれるの。年をとると車や自転車が乗れなくなるので、

歩いて来られるサロンは本当にありがたいよね」と参加者の声。サロンが縁で出会った、姉妹のように息のあったコンビの田鹿さんと安藤さん。いつも素敵なお笑顔で皆さんを迎えます。



安藤さん

田鹿さん

サロンデータ

サロン名	わくわくサロンすこやか
開設日	平成23年10月
開催日時	毎月不定期木曜日11時～13時30分
会場	はさき福祉センター
協力者	4名
代表者	田鹿フジ子さん
参加費	500円

災害ボランティア活動に参加される方は事前に保険加入をお願いします

記録的な大雨により、7月5日から福岡県や大分県を中心とした九州北部において、7月22日からは秋田県の各地で被害が相次いでいます。被災されたみなさまには、心よりお見舞い申し上げます。

各被災地では災害ボランティアセンターが立ち上がり、災害ボランティアを募集しています。活動に参加される方は、ボランティア活動保険の加入をお勧めします。この保険は、ボランティア自身がケガをした場合と、活動中の事故により法律上の賠償責任を負った場合の2つの補償をセットにしたボランティア活動専用の保険です。

被災地の状況やボランティア募集等の情報は、随時以下のホームページで発信されております。現地での混乱を防ぐため、事前に的確な情報を入手してください。

また、被災地では35度を超える猛暑日も生じています。熱中症などで体調を崩されないよう、活動にあたっては決して無理をされないようにしてください。

■全社協 被災地支援・災害ボランティア情報 (<https://www.saigaivc.com/>)



【保険加入申込窓口・問合せ先】

神栖市社会福祉協議会ボランティアセンター
ましろ
神栖本所 電話：0299-93-1029 (担当：萬代)

ボランティア活動保険		Aタイプ	Bタイプ	
保険料	基本タイプ	350円	510円	
	天災タイプ (基本タイプ + 地震・噴火・津波)	500円	710円	
ケガの補償	死亡保険金	1,320万円	1,800万円	
	後遺障害保険金	1,320万円	1,800万円	
	入院保険金日額	6,500円	10,000円	
	手術保険金	入院中	65,000円	100,000円
		外来	32,500円	50,000円
	退院保険金日額	4,000円	6,000円	
特定感染症の補償	上記後遺障害、入院、通院の各保険金額に同じ			
	葬祭費用保険金	300万円 (限度額)		
賠償責任の補償	賠償責任保険金 (対人・対物共通)	5億円 (限度額)		

波崎支所 電話：0479-48-0294 (担当：横田)
ボランティアセンターマガジン | 3

輝くための“男”の講座を開催します！

60代は仕事に区切りが付き、自分の時間を楽しめる方が増える年代です。自宅のお庭の手入れ、料理など、気にはなっているもなかなか取り組むことができなかったことを、新たな仲間とともに楽しんでみませんか。下記の内容で、実践形式で学ぶ講座と交流会を開催します。ぜひご参加ください。

■対象者：60歳以上の男性(全4日参加できる方) ■定員：20名(先着順) ■参加費：1,000円

1日目

10月4日(水)
9:30~14:00

プロに学ぶそば打ち

【会場：市保健・福祉会館内】
(溝口1746-1)

男性の趣味として特に人気のある“そば打ち”をプロの職人が、丁寧に基本から指導をします。自分で打ったそばを友人や家族に振る舞ってみませんか？

講師：二八そば越後店主
水島義治氏
持ち物：エプロン、三角巾

2日目

10月12日(木)
9:00~12:00

網戸の張り替えにチャレンジ

【会場：市シルバー人材センター内】
(溝口4991-5)

簡単に見えて、いざやってみると難しい網戸の張り替え。ホームセンターなどで揃えられる材料を使い、網戸をきれいに張り替える方法を学びます。

講師：シルバー人材センター会員
持ち物：網戸2枚(自宅にある物)
上靴

3日目

10月19日(木)
9:00~12:00

庭木のせん定を学ぼう

【会場：はさき福祉センター内】
(土合本町3-9809-158)

本格的に庭木の手入れを始めて見ませんか？道具の正しい使い方から、お庭をさわやかに保つためのコツを学びます。

※雨天の場合は翌日に延期。

講師：シルバー人材センター会員
持ち物：軍手、刈込ばさみ、せん定ばさみ

4日目

10月23日(月)11:30~14:00

参加者同士の交流とボランティア活動の紹介

【会場：市保健・福祉会館内(溝口1746-1)】

この講座を通して知り合った仲間と昼食を取りながら交流を深めます。併せて男性が活躍できるボランティア活動について紹介します。



昨年度の“そば打ち”。職人技が伝授されました。

【申込・問合せ先】ボランティアセンター ましろ

■神栖本所 0299-93-1029 (担当：萬代) ■波崎支所 0479-48-0294 (担当：横田)

ベルマーク仕分けボランティアへ応援メッセージが届きました

先日、ボランティアセンターに1通のお手紙が届きました。中には、ボラマガ6月15日号に掲載したベルマーク仕分けボランティアの活動紹介の切り抜きとベルマーク、そして「これ位しかお手伝いできませんが、皆さんがんばって下さい」というメッセージが添えられていました。

ベルマーク仕分けボランティアは、市民の皆様から寄せられるベルマークを協賛会社ごとに整理・集計し、東日本大震災で被災した小・中学校や特別支援学校に設備や教材の購入費を支援しています。

ボランティア活動を支えるのは、「ありがとう」や「がんばって」といった言葉です。応援のメッセージを受け取った仕分けボランティアのみなさんは「自分たちの活動を応援してくれる人がいるのはとても嬉しいことです。これからも頑張っていきたいです。」と元気づけられ、活動への思いを強くした様子でした。

